[H-		Ħ	第 10 回 D				
件		名	第12回久留米市セーフコミュニティ推進協議会				
日		時	平成 28 年 5 月 20 日 (金) 15:30~17:00				
場		所	久留米商工会館5階大ホール				
出	席	者	別紙のとおり				
傍	聴	者	なし				
			1. 開 会				
			2. 挨 拶				
			3. 協議事項				
			(1)セーフコミュニティの取り組み効果と課題等について				
			(2)セーフコミュニティ推進計画について				
次		第	(3) 平成 27 年度取り組み実績及び平成 28 年度取り組み方針(案) について				
			・各対策委員会の取り組み				
			・認知度向上及び取り組みの裾野拡大について				
			4. その他				
			(1)セーフコミュニティ啓発用DVDの視聴(13 分程度)				
		<b></b>	5. 閉会				
質		疑					
			1. 開会				
会		長	2. 挨拶				
+	₹k+		3. 協議事項				
事	務	局					
			〔質疑なし〕 				
事	務	局	(2)セーフコミュニティ推進計画について				
7	427	/4)	[質疑なし]				
会		長	ウェス				
A		K	る。今後、外傷等動向調査委員会や各対策委員会で検討した後に、次回の協議会				
			で協議いただきたい。				
			(3)平成 27 年度取り組み実績及び平成 28 年度取り組み方針(案) について				
委	員	( <u>1</u> )	自殺予防データについて、年代別ではどうなっているか。				
(自殺予防)事務局		務局	人口動態統計における平成20~25年までの久留米市内の累計の年代別自殺者数				
			は、10代7人(男性:4、女性3)、20代42人(男性:28、女性:14)、30代69				
			人 (男性:55、女性:14)、40代68人 (男性:49、女性:19)、50代95人 (男性:				
			77、女性:18)、60 代 54 人 (男性:39、女性:15)、70 代 52 人 (男性:31、女性:				
			21)、80代27人(男性:18、女性:9)となっている。				
委	員	2	熊本地震の影響で、4月15日に予定されていた防災対策委員会が延期されたた				
			め、防災対策委員会における 27 年度実績報告・28 年度取組方針については、資料				
			にて了承されたが、地震対応も含め対策委員会を早急に開催すべきと考える。				

というのは、久留米市における災害対策は、主に水害・台風を想定したものであり、ある程度進路の予測も立つため、避難所開設の想定もできていた。

しかし、今回は深夜に地震が発生し、午前2~3時に緊急に避難所開設の指示が 出たため、各校区や職員への連絡体制が整っておらず、避難所従事者と連絡が取 れないなど、避難所開設に時間がかかった校区もあったようだ。

したがって、これを教訓に防災対策委員会を含め市は、スムーズな対応を取る ための検討を行う必要があると考える。

(防災) 事務局

ご指摘のとおり、現在市では、熊本地震を踏まえ体制等について検討している。 今後、校区コミュニティ組織とも、避難所開設や連絡体制等について、協議していきたい。

防災対策委員会の開催については、熊本地震対応の報告を含め、早急に場を設けたい。

委 員 ③

消防団は、水害・台風時、また震度 5 以上の地震の際など、出動し活動を行っている。今回も地震後、直ちに各地域で広報活動等に従事した経緯を報告する。

会 長

振り返ると、久留米市としても夜中に職員召集したのは初であり、800 人程度の職員を収集したが、交通手段の問題など多くの課題があったと認識している。大雨・台風による対策が中心であったが、大規模災害対策における体制の構築が重要でり、またそれには市民の皆様の協力も不可欠と考える。その中には、セーフコミュニティにおける防災の取り組みも含まれるのでよろしくお願いしたい。

委 員 ④

- ④ 質疑1 P32 の④に、「災害時要援護者名簿を活用した図上訓練を18 校区が実施し その内、6 校区が再実施」とあるが、これは校区が自主的に実施したのか、 それとも市が実施を要請したのか。
  - 質疑2 警固断層を震源とした地震が発生した場合の危険性はどのくらいか。
  - 質疑3 校区で防災訓練を実施し、地域にも広く参加してほしいので、市が校区に 実施を促し、校区が各自治会に降ろしていく仕組みを取ってもらえないか。

(防災) 事務局

- 回答1 原則、今年度中に全校区で図上訓練が終了するように、地域福祉課と調整をしている。その中で、熱心に取り組む校区の中には、再実施を希望する校区もある。もちろん実施してもらって問題はないし、名簿の変更もあると思われるので、基本的には毎年実施していただきたい。
- 回答 2 警固断層による震度 6 を想定した地震の可能性は、今回の熊本地震と同等の約 6%である。また、耳納断層による地震の可能性は、ほぼ 0%である。
- 回答 3 地域から市へ、校区に対して防災訓練の実施や参加について要望があれば、市が校区へつなぎ、訓練への参加等についてお願いしていきたい。

委 員 ④

防災訓練の必要性について、地域の考え方に温度差があるようだ。よって、市 が積極的に家庭や地域に参加を促してはどうか。

委 員 ⑤

1年前から自分のいる校区では、地域の防災士によって、毎月防災勉強会が開催されたり、県の防災センターに見学に行ったりと、自主的な活動が行われている。これを市が、直接校区や地域に指示しても難しいと思われるので、防災士が住民をリードしながら、地域で連携して実施していくとよいのではないか。

(防災) 事務局

防災リーダー研修会等を実施しており、各校区等での防災訓練の実施について 依頼しているところである。合わせて、繰り返しになるが、地域からの要望も校 区へ伝えていきたい。

委 員 ⑥

現在、全校区にある自主防災組織については、平成 17 年度に自治会連絡協議会 と公民館連合会が一本化され校区コミュニティ組織に変更になった際、風水害に 対し、自分たちの身は自分たちで守る「自助」「共助」が重要であるとの認識から 設立された経緯がある。

よって、先日開催されたまちづくり連絡協議会理事会の中でも、今回の地震に対する市の対応の遅れなど様々な意見が出たが、「自主防災」という言葉のとおり、まずは自分たちで対応することが重要である。今回の地震を教訓に、市からのアドバイスも受けながら、今後見直しを図るなどの検討も必要と考える。

また、市に対しても、28 年度は、上記と合わせて防災活動計画の見直しや防災 対策委員会の開催など、早急に検討する必要があると要請している。

〈全体を通して助言〉

日本セーフコミュニティ推進機構

P7 にあるように、再認証に向け、取り組みの見直しは良い時期だと思う。他自 治体の例を挙げると、一度認証を取得した後、担当者の移動等で内部の引継ぎが うまくいかず、2~3 年取り組みが足踏み状態の自治体もあるが、今回の(久留米 市の)報告を聞いた限りでは、継続して取り組んでおり安心している。

ただ 1 つ注意してもらいたいのは、一度目の認証が「安全安心のためにこういった施策で取り組みます」という宣言であることに対し、再認証の場合は、それが出来ているかどうかの確認になる。

したがって重要なのは、そもそもなぜこれらの対策委員会が設置され、そこで何が課題になっており、その課題に対して、現在の取り組みや方向性がずれていないかを、初心に返って確認することだと思われる。

〔以上、協議事項についてはすべて承認〕

## 4. その他

(1)セーフコミュニティ啓発用DVDの視聴(13分程度)

## 5. 閉会

第12回久留米市セーフコミュニティ推進協議会 委員出欠(敬称略・順不同) 5/20 当日

		(B. 1946)		F (00:1) (
No.		役職	氏名	5/20出欠
1	一般社団法人久留米市交通安全協会	理事長	平岡常男	欠席
2	浮羽地区交通安全協会	会長	石井 勝則	0
		会長	光安勝憲	0
3	小郡三井地区交通安全協会			
4	城島三潴交通安全協会	会長	小川 勝	0
5	久留米安全運転管理連絡協議会	会長	二又 清藏	欠席
-				
6	久留米商工会議所	会頭	本村 康人	代理:中島総務課長
7	久留米南部商工会	会長	中村 哲郎	欠席
8		女性部副部長	古賀 幹子	欠席
-				
9	田主丸町商工会	女性部長	室井 武美	欠席
10	久留米市農業協同組合	理事	緒方 友子	欠席
11		理事	馬渡 恵美子	欠席
12	みい農業協同組合	理事	猪口 峰子	0
13	三潴町農業協同組合	女性部長	内田 恵子	欠席
14	福岡大城農業協同組合	理事	市川 範子	0
15	公益財団法人久留米市体育協会	常務理事	伊藤 正博	0
16	久留米市私立幼稚園協会(永福寺幼稚園)	<b>園長</b>	野溝 由比	0
17			森山 元喜	
	一般社団法人久留米市保育協会	事務局担当理事		0
18	久留米市小学校校長会(草野小学校)	校長	松尾 治利	0
19	久留米市中学校校長会(青陵中学校)	校長	平田智士	0
20	久留米市小·中学校PTA連合協議会	母親委員長	石橋 晴美	0
21	久留米市学童保育所連合会	事務局主任	澁田 由見子	0
22	久留米市青少年育成市民会議 	事務局長	吉住 英男	0
23	久留米保護区保護司会	副会長	薄 昭宣	0
24	久留米市老人クラブ連合会	女性部副部長	鶴長 サユミ	0
25	特定非営利活動法人くるめ地域支援センター	代表	三宅 晃代	0
26	久留米市身体障害者福祉協会	会長	荒巻 孝信	欠席
27	特定非営利活動法人久障支援運営委員会	理事	古賀 勝子	0
28	久留米市女性の会連絡協議会	会長	池田 博子	欠席
29	久留米市田主丸町地域婦人会連絡協議会	会長	横溝 敏子	欠席
30	久留米市北野女性の会	理事	溝上 ゆり子	欠席
31		幹事	石川 園恵	0
				***************************************
32	三潴校区女性の会	会長	立石 米子	欠席
33	久留米男女共同参画推進ネットワーク	会員	棚尾 和枝	0
		副会長		
34	久留米市民生委員児童委員協議会		山田 三男	0
35	社会福祉法人久留米市社会福祉協議会	会長	川地東洋男	0
36	久留米市地区社会福祉協議会連合会	会長	岡 リツ子	0
37	一般社団法人久留米医師会	会長	北里誠也	欠席
38	一般社団法人浮羽医師会	理事	宮﨑 正樹	欠席
39	一般社団法人小郡三井医師会	理事	田中泰之	欠席
40	一般社団法人大川三潴医師会	理事	本村 精二	欠席
41	公益財団法人生きがい健康づくり財団	常務理事	中園 敬司	欠席
42	久留米大学(公衆衛生学)	教授	石原陽子	欠席
43	聖マリア学院大学	教授	日高 艶子	0
44	久留米市ボランティア連絡協議会	副会長	真子 勝代	0
45	久留米市校区まちづくり連絡協議会	会長	吉田 輝彰	0
46	田主丸地域田主丸校区まちづくり振興会	会長	竹村 俊文	0
47	北野地域大城校区まちづくり振興会	会長	田中和義	0
48	城島地域青木校区まちづくり振興会	会長	堀正文	0
49	三潴地域犬塚校区まちづくり振興会	会長	有馬 良信	0
50	久留米市防犯協会連合会	副会長	緒方 元司	0
51	うきは防犯協会田主丸支部	支部長	北川 繁行	0
52	久留米市校区暴力追放推進協議会連絡会議	副会長	渡辺 徹也	0
53	特定非営利活動法人日本防災士会久留米支部	副支部長	田島 スマ子	0
54	久留米警察署	署長	牧野伸剛	0
		1		
55	うきは警察署	署長	丸山 隆	欠席
56	久留米広域消防本部	消防長	牟田 誠治	0
57	久留米市消防団	団長	水田 信行	0
58	久留米労働基準監督署	第2方面主任	安部 勝彦	0
59		所長	青木 幸子	0
60	久留米市	市長	楢原 利則	0
61		副市長	橋本 政孝	0
62		副市長	深井 敦夫	欠席
UL		——   田川 山 立	1	
63		教育長	堤 正則	代理:窪田部長

H28. 5. 20 時点 63 名中 42 名出席(うち代理 2 名)、欠席 21 名